



・令和6年度 北九州市認知症月間のご案内！  
・「認知症とともに生きる希望宣言」のおさらい  
・認知症カフェ訪問記

発行：北九州市認知症支援・介護予防課  
北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号  
☎ 093-522-8765

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/28000368.html>

認知症地域支援推進員  
中村真理子 松岡由佳 福嶋深幸



北九州市認知症月間  
ホームページ

# 9月1日～9月30日は 北九州市認知症月間です



**Kitakyushu Action!** 認知症にやさしいまち北九州市  
**北九州市認知症月間**  
令和6年9月1日(日)～9月30日(月)

ささえあいやつながりで、誰もが自分らしく暮らしていける「認知症にやさしいまちづくり」を一緒に進めましょう。

**参加費 無料**  
※要事前申込み

映画「オレンジ・ランプ」  
上映会  
～認知症とともに生きる～

9/29日  
13:30～16:00  
会場：J:COM 北九州芸術劇場 中劇場  
(北九州市小倉北区堂町1丁目1-111)  
リバーウォーク北九州6階

要約筆記有 映画字幕上映

**内容**  
必用事項の事前予約、要約筆記の取扱いなどについてご説明をすることで、観覧者とともに生きる社会について考えます。  
【第一部】本人トーク  
●認知症と本人との向き合い方 ●たつたのめしにフリップ映画  
安田 真一 氏(映画監督) 小野 雅浩 氏(認知症支援士)  
【第二部】映画「オレンジ・ランプ」上映  
【第三部】ビデオレター 丹野 智文 氏(映画監督)のビデオレター

定員 200名 ※要事前申込みの場所以外は満席になります。  
申込期間 令和6年9月4日(水)～9月24日(水)  
申込先 北九州市認知症月間事務局  
申込方法 ①電話 ☎ 093-967-1320 (平日10:00～17:00 ※土日祝祭日)  
②電子申請 申込受付システム

**認知症介護技法講演会** 参加費無料 要事前申込み

令和6年  
9月24日(火) 10:00～11:40  
総合保健福祉センター(アシスト21)2階講堂  
(北九州市小倉北区馬借1丁目7-1)

定員 80名 ※要事前申込みの場所以外は満席になります。  
申込期間 令和6年9月4日(水)～9月18日(水)  
申込先 北九州市認知症月間事務局  
申込方法 ①電話 ☎ 093-967-1320 (平日10:00～17:00 ※土日祝祭日)  
②電子申請 申込受付システム

**認知症にやさしい図書館 ～認知症の人と家族の支援～**

令和6年  
9月8日(日) 14:00～16:00  
北九州市立八幡図書館  
(北九州市八幡南区民営2丁目6-1)

定員 30名  
申込み問合せ 北九州市立八幡図書館 ☎ 093-671-1123 (要事前申込み)

令和6年  
9月13日(金) 10:00～12:00  
北九州市立門司図書館  
(北九州市門司区老松町3-3)

定員 20名  
申込み問合せ 北九州市立門司図書館 ☎ 093-321-6515 (要事前申込み)

**北九州市認知症ブックフェア**  
市内の協力書店、市立図書館で「認知症ブックフェア」を開催します。認知症に関する書籍を集めたブースを設けます。また、協力店センターでは、認知症に関するリーフレットを配布します。

令和6年  
9月1日(日)～9月30日(月)

**オレンジライトアップ**  
9月21日の「認知症の日」に合わせて、認知症支援のシンボルカラーであるオレンジ色にライトアップします。

令和6年  
9月21日(土)  
18:00～22:00  
小倉組、豊外橋、小倉駅前新緑口ハイボール、モズレール平均池原駅前下、麻橋駅前ベストリアンデッキ等

**問合せ** 北九州市 保健福祉局 認知症支援・介護予防課 ☎093-582-2063  
※このイベント内容は変更になる場合がありますので、ご了承ください。  
※ご興味のある方はお問い合わせは、イベントの開催日以外では使用いたしません。

令和6年1月に施行された「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」では、国民の間に広く認知症についての関心と理解を深めるため、9月21日を「認知症の日」、9月1日から30日までを「認知症月間」と定めています。

北九州市では、認知症の正しい理解と知識の普及・啓発を重点的に呼びかけるため、若年性認知症当事者である丹野智文氏をモデルとした映画「オレンジ・ランプ」上映会をはじめ、市内の協力書店、図書館、市民センターにおける認知症ブックフェア、認知症介護技法講演会、ライトアップなどを行います。

この機会をきっかけに、認知症についての理解を深め「ともに生きる」ことについて考えてみませんか。(認知症月間の詳細は、9月1日号の市政だより、または市ホームページをご確認ください)。

## 認知症月間に もう一度!



2018年11月、認知症本人が時間をかけて紡いだ生の言葉「認知症とともに生きる希望宣言」が発表されました。まず「本人の思いを聴こう!」「周りが先回りしないようにしましょう!」そして、「認知症の人と、やがて認知症になるかもしれない多くの人が、希望をもって暮らせるまちをつくっていこう!」という流れができました。今日の「認知症月間」の取り組みにも、この思いがつながっています。もう一度この機会に「認知症とともに生きる希望宣言」を読んでみてください。

## 認知症とともに生きる希望宣言

一般社団法人 日本認知症本人ワーキンググループ 2018年11月発表

- 1 自分自身がとらわれている常識の殻を破り、前を向いて生きていきます。
- 2 自分の力を活かして、大切にしたい暮らしを続け、社会の一員として、楽しみながらチャレンジしていきます。
- 3 私たち本人同士が、出会い、つながり、生きる力をわき立たせ、元気に暮らしていきます。
- 4 自分の思いや希望を伝えながら、味方になってくれる人たちを身近なまちで見つけ、一緒に歩いていきます。
- 5 認知症とともに生きている体験や工夫を活かし、暮らしやすいわがまちを一緒につくっていきます。

## 【認知症カフェ訪問記 ～新しい認知症カフェのご紹介】

### JCHO 九州病院『Memory 教室』

開催地: 八幡西区岸の浦1-8-1

JCHO九州病院B1 図書ラウンジ

開催日時: 3ヶ月に1回、11時~12時

2024年9月3日(火)、12月20日(金)

2025年3月24日(月)

利用料: 無料



気持ちの良い風が吹く晴れた日に、今年の6月に新しく開設された JCHO 九州病院内の認知症カフェ「Memory 教室」を訪問しました。◆開催場所となる本館地下1階の図書ラウンジは、日本庭園に面し、開放感のある窓からは燦爛と陽光が差し込む明るい雰囲気のお部屋です。認知症についての本やパンフレットも置いてあり、部屋の中央のモニターでは北九州市内の懐かしい風景が流されています。普段の外来受診ではなかなか話せない家族のこと、親しい方のこと、心配事や困りごとなどのお話を、看護師がゆっくりとお聴きします。また、話すことがなくても、四季折々の日本庭園を眺めながらゆったりとした時間を過ごしませんか?

受診の待ち時間やリハビリの順番待ちの時間などに、ぜひ一度お立ち寄りください。